

株式会社 WOWOW プラス 番組審議会議事録 (2023 年 7 月 20 日開催分)

開催年月日 : 2023 年 7 月 20 日(木) 11:00~13:00

開催場所 : 株式会社 WOWOW プラス 会議室

委員の出席 : 番組審議員 7 名

WOWOW プラス 7 名

出席者

[審議員] 青木眞弥、池ノ辺直子、音好宏、高寺成紀、富澤一誠、  
村上典吏子、湯浅正敏 (以上 50 音順、敬称略)

[放送事業者] 大熊和彦、宮澤辰之、青木昭、伊藤里沙、高木慶、  
山下泰司 (記録撮影)、渋谷明子 (書記)

- 議題 : (1) 2023 年 4 月~6 月の「歌謡ポップスチャンネル」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について  
(2) 「歌謡ポップスチャンネル」の番組内容、編成内容に関する審議

報告事項 : 2023 年 4 月~6 月の「歌謡ポップスチャンネル」に対する視聴者からの問い合わせや指摘・意見について

当社コンテンツプロデュース局長より、その件数や代表的な内容といった概要説明を行った。

審議事項 : [審議番組]

『【生中継】林部智史 厳島神社 奉納演奏会 第一夜「古からの美しき調べ」』

<番組概要>

古から大切にされてきた歴史ある世界遺産 厳島神社。その高舞台にて歌唱する特別なステージ。和楽器の演奏による美しき調べにのせて、林部智史が心を込めて歌う「奉納演奏会 第一夜」の様を生中継で放送。厳島神社での歌唱を意識して制作されたという、小椋佳の作詞・作曲を書き下ろした「慈しむ人 美しい人」の初披露をはじめ、林部智史の美しき歌声と和楽器演奏による特別なステージ。

審議内容 : ■審議員意見

- ・カメラも多く、生中継 (リアルタイム) で見ていると、夕方からだんだん暗くなっていくことが感じられて、ライブでみると臨場感を感じられたのではないかと  
思う。面白く見る事ができた。小椋佳さんの登場まで、単調に感じるところもあったが、サプライズで登場されて盛り上がったのも伝わってきた。
- ・野外の醍醐味を感じられながら歌われたのだろうと思うが、生中継だったということはあるにせよ、番組としては単調に感じた。ドローンやプロダクションマッピングを使うような、空間性を活かした演出が出来たらよかった。

- ・ 林部智史が何故、厳島神社で歌うのかが最後まで分からない。背景と必然性があれば良かった。小椋佳さんが登場することによって、その疑問が少し緩衝される等、上手くは出来ているとは思いますが、芯となるところをきちんと入れた方がよい。
- ・ 厳島神社で歌う事と林部さんのこれまでの活動が繋がっているのかがはっきりしなかった。本人が語らないにしても、ナレーションなどで入れた方が良かった。それが伝わらないと「世界遺産に行きました」というだけになってしまう。
- ・ 生中継については「よくぞやりました」、と思う。世界遺産で歌を歌う、今までやったことのない事にトライしたのは良かった。内容は環境ビデオではないけれども、厳島神社の時間が経っていく感じが良かった。
- ・ 番組というよりコンサートの演出になるが、最初に林部さんの「厳島神社で歌うこと」への思いを伝えればよかったのに、と思う。また、同じ衣装だったが、スカーフ1つでも色を変える等、変化があったら良かった。音楽は良かったが、画的にちょっとな……と思う所があった。
- ・ 課題はあるものの、このような番組企画にトライしていくことは重要だと思う。ライブ感をどのように映像として伝えるのかは、難しいテーマだが、リアルタイムである映像価値を一般の視聴者に広めていくことにトライをして欲しい。

---

連絡事項： 次回番組審議会は、2023年10月19日(木)17時(予定)より開催。

以上